

観察してみよう！クロサンショウウオ

春先、沼の中にぶよぶよとした白い塊をみたことはありませんか？

今年は水中カメラで産卵に集まってきたクロサンショウウオを観察することができました。



おおよそ実物大



クロサンショウウオ

サンショウウオ目 サンショウウオ科
Hynobius nigrescens

分布：東北地方、北関東地方、中国地方北部、福井県北部
日本固有種。福島県では準絶滅危惧種に指定されている。
池沼・水田・森林や湿地が近くにある環境にすむ。

卵囊



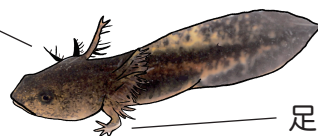
アケビに似た形が特徴！
(上写真では産卵直後で細長い)



雪解け後、気温が高くなると親が産卵に集まり
水中の枯れ枝などへ産み付ける。(約10~100個ほどの卵が入っている)

幼生 (こどものころ)

エラが外に出る



足より先に
手が生えてくる
(カエルのオタマジャクシは足から)

幼生は8月以降に成体になる。

(幼生のまま越冬する場合もある)

*ウーパールーパーはメキシコサラマンダーが幼生のまゐる状態(幼生成熟：ネオテニー)です

ビジターセンター周辺のクロサンショウウオがいる沼で
アカハライモリ(同じ両生類のなかま)の姿もみられるかも…！



裏磐梯もいよいよ夏。植物たちもぐんぐん成長しています！
少し前の写真と見比べてみました。



オオウバユリ



まだまだ成長するよ！
花は7~8月頃に咲きます。

1/23(葉痕)

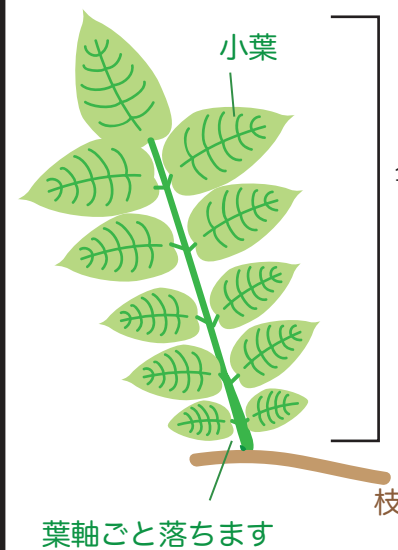


オニグルミ

羊の顔に見える？
葉痕が特徴的！



5/20



全体で
一枚の葉です！

うじゃうじゃ
羽状複葉
大きさ40~80cmほど



とっておき！
発見メモ

自然の中でひっそり生活している
生き物たちの色や模様、形などは
まるでデザインされたかのような
美しさを感じます。

特別綺麗なものではなくても、
じっくり眺めてみると見え方が
変わってくるかもしれませんね。



クルマハムシ

2020. 4. 31



コゴミ(クサソデツ)

2020. 5. 2